

第6回 熊対策で自衛隊を秋田県へ

2025年11月5日から、熊対策として、防衛省は陸上自衛隊を秋田県に派遣しています。

2025年は全国各地で、熊の目撃情報や被害者が急増しています。環境省によると、2025年度の熊による死者は11月10日時点で（統計をとりはじめた2006年度以降）過去最高の13人となっています。そのうち、5人が岩手県、4人が秋田県で亡くなるなど、岩手県や秋田県などの東北地方北部は、特に熊による被害が多くなっています。

過疎化がすすむなか、熊が森林だけでなく、人の住む地域まで出没していることが、多くの被害をもたらす要因となっています。

今回の自衛隊派遣は、10月28日、「防衛省・自衛隊の力を借りなければ国民の命が守れない」という秋田県知事の要請を受けたものです。

ただし、自衛隊はわなの設置や見回り、猟師が捕獲した熊の運搬などを行う一方で、自衛隊の武器による熊の駆除は行わないとしており、その効果を疑問視する声もあります。

チャレンジ問題

1 11月5日から熊対策くまたいさくのために自衛隊が派遣はけんされた県を次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 青森県
- イ 秋田県
- ウ 岩手県
- エ 山形県

2 1の自衛隊派遣は、10月28日にある人物の要請ようせいを受けたことによるものです。この人物の役職を次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 内閣総理大臣ないかく
- イ 県知事
- ウ 自民党総裁じみんとうそうさい
- エ 環境大臣かんきょう

答え

1 イ

2 イ